

＊学 校 だ よ り ＊

桜井谷東

令和7年(2025年)5月1日

《第3号》

全児童数 1193名 (5/1 現在)

豊中市立桜井谷東小学校

校 長 藤原 二郎



新緑の季節五月を迎えました！

新緑がまぶしい季節となりました。入学式・始業式から早いもので1か月が経ちました。子どもたちの生き生きとした姿に、学校全体が活気づいています。休み時間になると待ちかねたように運動場にとび出し、さわやかな風と光をいっぱいに浴びながら、夢中になって遊んでいる子どもたちがたくさんいます。1年生も学習や給食等、はじめて出会うことばかりですが、学校生活に少しずつ慣れてきたようです。2年生以上の学年の子どもたちも、それぞれの学年や学級での学習や活動に意欲的に取り組んでいる姿が見られます。休み時間は運動場で元気に遊び、チャイムとともに教室に戻り、授業中は学習に集中する。そんなけじめのある姿も見取れます。

子どもたちは新しい環境に慣れてきた一方で、新生活のスタートの不安や緊張の中で張り切って頑張ってきた分、心身ともに疲れも出てくる頃ではないでしょうか。なかには、学校に登校することだけでも、たくさんのエネルギーを使っている子どもたちもいると思います。引き続き、ご家庭で励ましの言葉をかけていただき、学校へ送り出していただけるとありがたいです。

また、ゴールデンウィークは、有意義な時間を過ごしていただくとともに、この1か月の学校生活の様子をお子様からゆっくり聞いていただきながら、がんばった出来事やがんばろうとする姿勢を褒め、励ましの声掛けなどもしていただけたらと思います。

※先月は学級懇談会へのご出席、ありがとうございました。これからも、お子様のよりよい成長に向けて、ご家庭と学校が連携しながら進めていきたいと考えています。学校と家庭は、子どもを育てるための「車の両輪」に例えられることもあります。子どもたちの学びと成長には、ご家庭と学校とのつながりが大切と考えております。

引き続き、保護者の皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



○コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について

「コミュニティ・スクール」とは、「学校運営協議会」が設置された学校のことで、学校と地域住民や保護者の皆さんがともに知恵を出し合い、それらを学校運営に反映することで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進めるための法律に基づいた仕組みです。豊中市では、すべての市立学校が「コミュニティ・スクール」となっており、本校も一昨年度から「学校運営協議会」を設置しています。この制度の活用により、日々の教育活動の充実に結びつけていきたいと考えています。

地域住民や保護者の方々から構成する学校運営協議会委員による「学校運営協議会」の今年度の開催は、年3回を予定しています。

○スクールカウンセラー（SC）とスクールソーシャルワーカー（SSW）について

本校では、「スクールカウンセラー（SC）」と「スクールソーシャルワーカー（SSW）」を教育委員会より定期的に派遣いただきます。

スクールカウンセラーには、保護者の方の子育ての悩み等、色々な相談に乗っていただけます。スクールカウンセラーへの相談には予約が必要ですので、事前に学校にお電話ください。スクールソーシャルワーカーは、学校や関係機関と連携しながら、子どもたちがおかれている様々な環境の課題等を改善していく専門職です。本校では、このような専門職の方々とも連携しながら、子どもたちの学びと成長を支えていきたいと考えています。

☆スクールカウンセラー【●●先生】は、原則毎月1回●曜日（or●）に来校されます。

☆スクールソーシャルワーカー【●●先生】は、原則毎週●曜日に来校されます。

○今年度の授業参観について

今年度から、「授業参観日」を年3回（各学期1回）設定しています。

- ① ●月●日（●）オープンスクール（学校公開参観日）
- ② ●月●日（●）人権参観・懇談会
- ③ ●月●日（●）[1.2.3年]・●日（●）[4.5.6年] 授業参観・懇談会

このような授業参観の機会を通して、「子どもたちが学校でどのように過ごしているのか」を実際に見ていただき、学習や学校生活での様子についてご理解を深めていただきたいと思います。そして、授業参観でご覧になったお子様の頑張りの成長を、ご家庭で話してあげてください。また、合わせて行う懇談会についても是非、ご出席いただき、学級担任や他の保護者の方々との交流を深めていただきたいと思います。

※今年度から、5月の土曜参観を「オープンスクール」とし、休み時間を含めた子どもたちの普段の学校生活をよりフリーにご覧いただけるよう、参観時間を拡大しています。



- ●月●日（●）のオープンスクール後、大規模災害を想定した保護者への「引き渡し訓練」を予定しています。「南海トラフ地震」の想定等も報道されていますが、地震や風水害は、いつ起きるかわかりません。日頃からの備えが大切と言われます。当日は、ご家族で非常変災時の約束事等を話し合うなど、家庭での防災意識を高める機会にもしていただければと思います。
- 「スクールサポーター制度」という豊中市教育委員会の制度があります。スクールサポーターが各教室に入り、学級担任等が進める授業中の子どもたちの学習や生活をサポートします。本校でも計●名の大学生がスクールサポーターとして登録、活躍中です。

○教職員の紹介

※WEB版には掲載していません。



（QRコード）

ホームページも
ご覧ください。